



アクセサリ

Cary 60 UV-Vis 分光光度計

柔軟性の高い Cary 60 UV-Vis

Cary 60 UV-Vis 分光光度計では、固体および液体サンプル向けにさまざまなアクセサリが使用できます。これらのアクセサリで機器の機能を拡張することにより、幅広いサンプルを高い信頼性で測定できます。

マルチセルホルダと温調（加温）アクセサリ



18 連マルチセルチェンジャ

このアクセサリで、各キュベットを順番に測定位置に移動させることにより、最大 18 のセル（キュベット）の測定を自動化できます。PCB-1500 循環ウォーターバスまたはその他の循環ウォーターバスアクセサリは、サンプルの温度を制御するのに使用できます。サンプル温度は、キュベット内の温度プローブでモニタリングできます。



シングルセルホルダ（ペルチェ式サーモスタット）

1 つのキュベットを一定温度にペルチェ温調して温度を安定させます。カイネティクス測定に最適です。電磁攪拌により、サンプル内の温度を均一にできます。Cary 温度プローブアクセサリは、サンプルの温度をモニタリングするのに使用できます。マイクロセルを使用する場合は、水冷式サーモスタットシングルセルホルダを推奨します。

シングルセルホルダ（水冷式サーモスタット）

ウォータージャケット付きの標準キュベットホルダを使用して、サンプルの温度を制御できます。カイネティクス測定に最適です。PCB-1500 循環ウォーターバス（または、その他の循環ウォーターバス）は、セルホルダを通してポンプで水を循環するのに使用します。このセルホルダはマイクロセルでも使用できます。攪拌が必要な場合は、ペルチェ式サーモスタットシングルセルホルダを推奨します。

円筒型セルホルダ（水冷式サーモスタット）

光路長が長い円筒型セルの温度を制御します。低濃度サンプルを優れた信頼性と再現性で温度制御測定する場合に最適です。PCB-1500 循環ウォーターバス（または、その他の循環ウォーターバス）は、セルホルダを通してポンプで水を循環するのに使用します。

温度プローブ

このアクセサリには 2 本のプローブが取り付けられており、キュベットの液体サンプル内の温度を正確に測定します。

PCB-1500 循環ウォーターバス

このウォーターバスを使用すると、Cary サーモスタットアクセサリの温度を室温から 60 °C までの範囲で制御することができます。

高速混合アクセサリおよびストップフローアクセサリ

高速で反応するサンプルの測定用に、2 種類のアクセサリが用意されています。

RX2000 高速混合アクセサリは、サンプルをすばやく混合し、ストップフローカイネティクス分析を可能にします。6 ms のデッドタイムにより、 200 s^{-1} を超える 1 次反応速度を測定できます。ドライブプラットフォームに取り付けられたシリンジにより、流れを正確かつ瞬時に停止させます。サンプル流路は不活性な材質が使用され、高効率 T-Mixer が内蔵されたフローセルへとサンプルが送液されます。

SFA-20 もストップフローアクセサリであり、反応が短時間の試薬を混合するのに使用します。8 ms 未満のデッドタイムにより、最大 100 s^{-1} の反応速度を測定できます。SFA-20 は、微量の混合または 3 種類以上の試薬の混合に使用できます。



温度プローブ



RX2000 高速混合アクセサリ

光ファイバー



光ファイバーカップラまたはディッププローブカップラにより、Cary 60 UV-Vis をリモート光ファイバー測定システムとして使用できます。Cary 60 UV-Vis には室内光耐性があるため、サンプルコンパートメントの外側でのリモート測定が可能です。光ファイバープローブは、カップラの SMA コネクタに接続できます。[アジレントは、さまざまな光ファイバープローブを提供しています。](#)例えば、ディッププローブ、反射プローブ、透過プローブなどがあります。その他の光ファイバーアクセサリも、標準仕様の SMA コネクタを介して Cary 60 UV-Vis に接続できます。

光ファイバーカップラ

光ファイバーカップラは、Cary 60 光学系から機器の前面の SMA コネクタへ光を導きます。リモート拡散反射アクセサリなど、幅広い光ファイバープローブや固体サンプル測定アクセサリでの使用に最適です。



光ファイバーカップラ



光ファイバーディッププローブ
カップラ

光ファイバーディッププローブカップラ

このアクセサリは、さまざまな種類のディッププローブでできるように設計されています。プローブを所定の位置に保持するための取り付けアームが備えられ、ボタンを押すと測定を開始します。この設定により、連続測定を迅速かつ簡単に実施できます。

光ファイバープローブ

光ファイバーカップラとディッププローブカップラでは、さまざまな光ファイバープローブを使用できます。プローブにはステンレス製、石英製、またはトーロン製があり、さまざまなサンプル培地やアプリケーションに対応します。例えば、石英製プローブは強酸性サンプルに最適で、トーロンプローブは非金属材料が必要なアプリケーションに有効です。さまざまな直径、長さ、光路長のプローブが用意されています。一部のプローブには取り外し可能なチップが備えられており、チップを交換することにより光路長を変更できます。

光ファイバー反射プローブ

サンプル表面における鏡面（鏡のように光を反射する）反射率を測定するように設計されています。このプローブは光ファイバーカップラに接続され、サンプルホルダが組み込まれています。プローブはサンプルコンパートメントの外側にあるため、非常に大きいサンプルを測定できます。



光ファイバーディッププローブ



透過プローブ

このアクセサリは、U 形状ブロックに取り付けられている 2 本の調整可能なファイバーを使用します。サンプルを 2 本のファイバー間のギャップに配置して、ガラスやプラスチックのシートのような薄い（5 mm 未満）固体サンプルの透過率を測定します。

Cary 60 リモート拡散反射アクセサリ

このアクセサリは、固体または粉末サンプル表面の拡散（分散）反射率を測定するように設計されています。このアクセサリを Cary 60 光ファイバーカップラに取り付けることにより、サンプルコンパートメントに入らないサンプルをリモートで測定できます。内蔵カメラにより、サンプルの測定領域を特定します。



Cary 60 リモート拡散反射アクセサリ

固体サンプル用アクセサリ



固体サンプルホルダ

Cary 60 UV-Vis サンプルコンパートメントに固体サンプルを直立に保持して透過率を測定するように設計されています。さまざまなサンプルスライドと支持体により、異なる形状とサイズ（直径 5 mm まで）のサンプルに対応します。ホルダをレールに沿ってスライドさせて固定することにより、さまざまな厚さのサンプルをサンプルコンパートメントの中央に配置します。

固定角度鏡面反射アクセサリ

このアクセサリを固体サンプルホルダにスライドさせて固定することにより、サンプル表面の鏡面（鏡のように光を反射する）反射率を測定します。固定角度は30°、45°、60°の3つがあります。測定する際は、アクセサリの上部に測定面を下にしてサンプルを配置します。

可変角度透過ホルダ

このアクセサリを固定サンプルホルダに取り付けることにより、薄い固体サンプルの透過率を異なる入射角で測定できます。薄いサンプルを通るビーム反射（屈折）は厚いサンプルの場合ほど影響がないため、通常ビームの変換補正は必要ありません。

ポラライザとデポラライザアクセサリ

Cary 60 UV-Vis の光線の平面偏光を制御できるように、複数のポラライザとデポラライザアクセサリが提供されています。これらのポラライザ/デポラライザを固体サンプルホルダに取り付けて、サンプルとともに、取り付けレール上に並べて配置することができます。

固体サンプルホルダ



固定角度鏡面反射
アクセサリ



キュベットホルダと特殊キュベット



標準セルホルダ

標準セルホルダは Cary 60 UV-Vis 機器に付属しています。このセルホルダを 10 x 10 mm キュベット（フルおよびマイクロセル）とともに使用して、液体サンプルを分析します。これは、UV-Vis 分析の最も一般的なタイプです。1 つは Cary 60 UV-Vis 機器に付属していますが（取り付け機構付き）、予備として別途注文もできます（下記 TrayCell イメージ内に示します）。

長光路長角型セルホルダ

20、50、100 mm 角型セルを保持します。

試験管ホルダ

直径 16 mm の試験管を Cary 60 UV-Vis サンプルコンパートメントの中央に直立で保持するように設計されています。Cary 60 UV-Vis には室内耐光性があるため、さまざまな高さのチューブに対応するようにサンプルコンパートメントを開いた状態で測定を実行できます。

円筒型セルホルダ

光路長 10 ～ 100 mm の間の直径 19 mm 円筒型セルを保持するように設計されています。

可変光路長角型セルホルダ

これらのセルホルダは、固体サンプルホルダにスライドさせて固定します。次の 2 つの型式で使用できます。

- － 光路長 5、10、20、30、40、または 50 mm の角型セル用
- － 光路長 5、10、20、30、40、50、または 100 mm の角型セル用

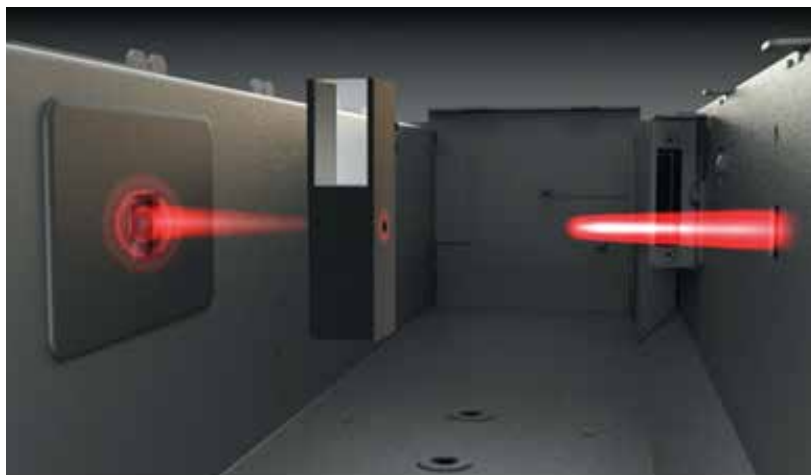
マイクロボリューム TrayCell

TrayCell は、光路長 0.1、0.2、および 2 mm の短い光路長測定向けに設計されています。TrayCell を標準の Cary 60 UV-Vis セルホルダに取り付けると、充填、測定、洗浄が数秒間で実行できます。TrayCell は、DNA/RNA やタンパク質サンプルのような少量のサンプル（5 μ L 以下）を高精度で測定するのに便利です。



マイクロボリューム TrayCell

キュベットおよびマイクロセル



アジレントは、さまざまなキュベットを提供しています。例えば、Cary 60 UV-Vis で使用できるマイクロボリュームキュベットがあります。Cary 60 UV-Vis は集束度の高いビームにより、マイクロボリュームキュベットで少量のサンプルを測定するのに最適です。

拡張サンプルコンパートメント

拡張サンプルコンパートメントには 18 連マルチセルチェンジャが必要で、サンプルコンパートメントの空間を拡張するのにも使用できます。Cary 60 UV-Vis には室内耐光性があるため、サンプルコンパートメントのふたを開けた状態で操作できますが、サンプルに感光性があるか、または別の理由がある場合はふたを閉じて測定する必要があります。拡張サンプルコンパートメントは、このような場合に最適なソリューションです。

溶出試験

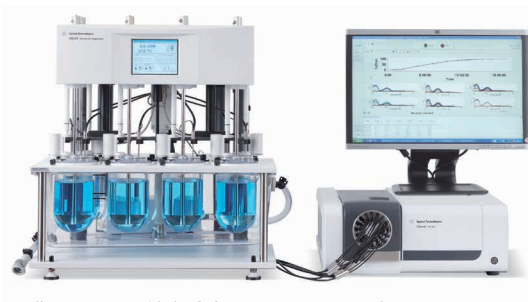
Agilent 708-DS 溶出試験器、光ファイバマルチプレクサまたは 18 セルチェンジャ（フローセルに取り付け）を Cary 60 UV-Vis 分光光度計と組み合わせることで、包括的なオンライン UV 溶出試験システムとして使用できます。



キュベット、マイクロセルおよび円筒型セル



拡張サンプルコンパートメント、Cary 60 UV-Vis に取り付け



Agilent 708-DS 溶出試験器と Cary 60 UV-Vis、光ファイバマルチプレクサと構成

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2021
Printed in Japan, November 5, 2021
5994-4069JAJP
DE.44488.7926967593